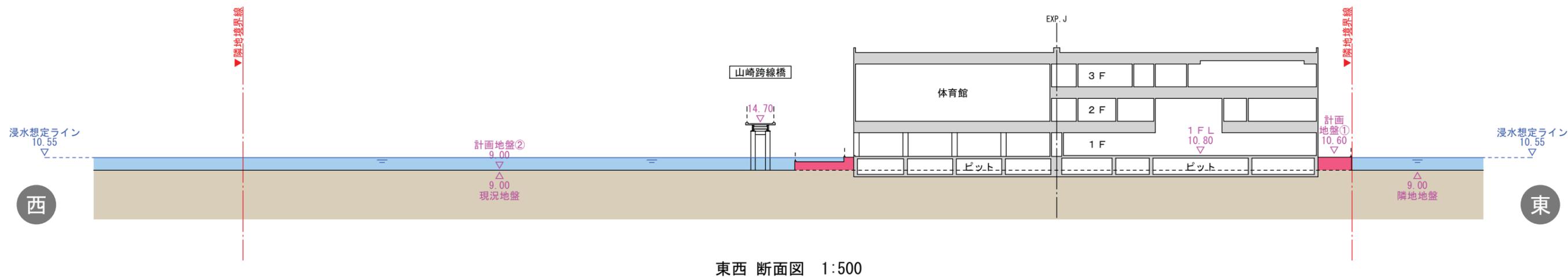
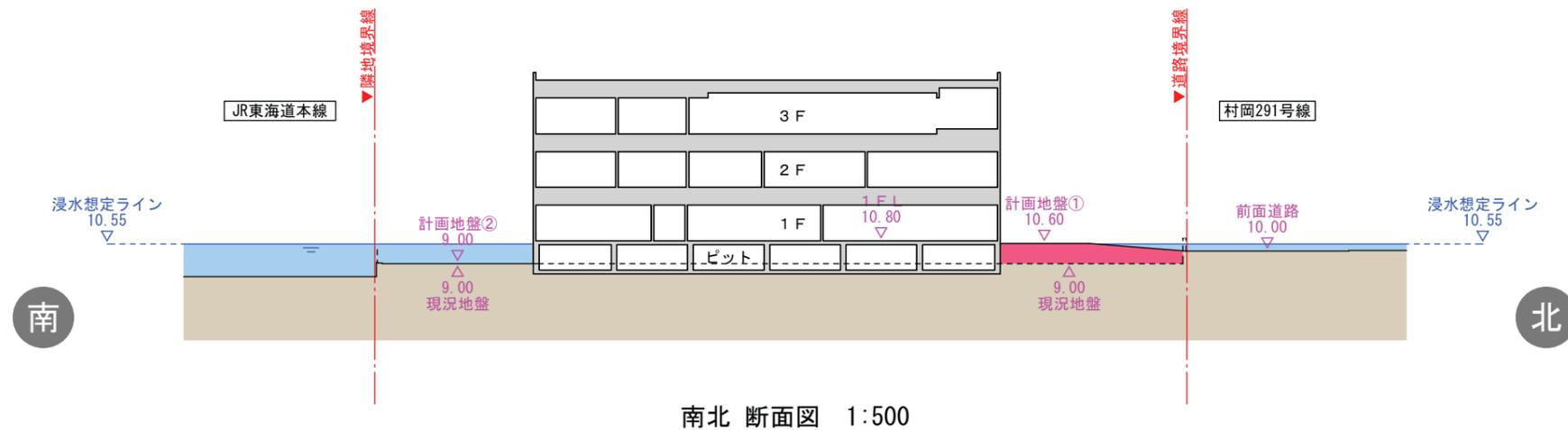


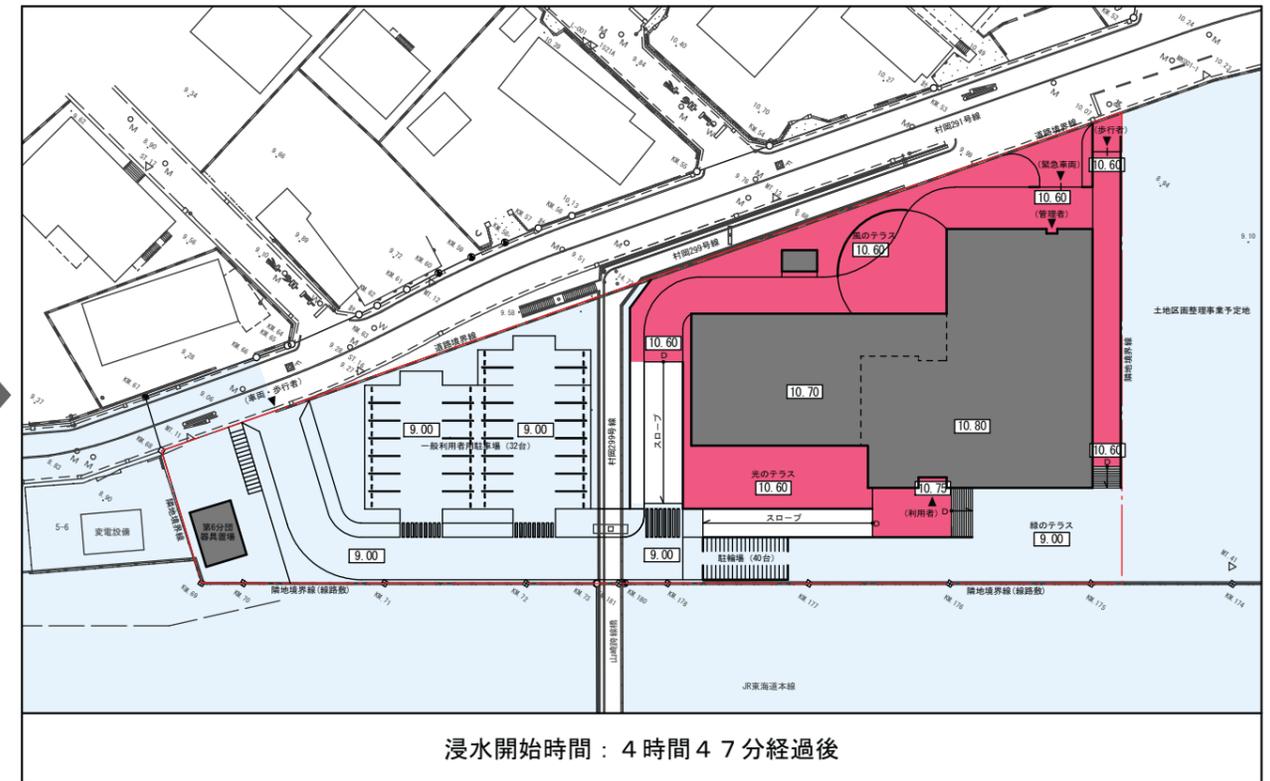
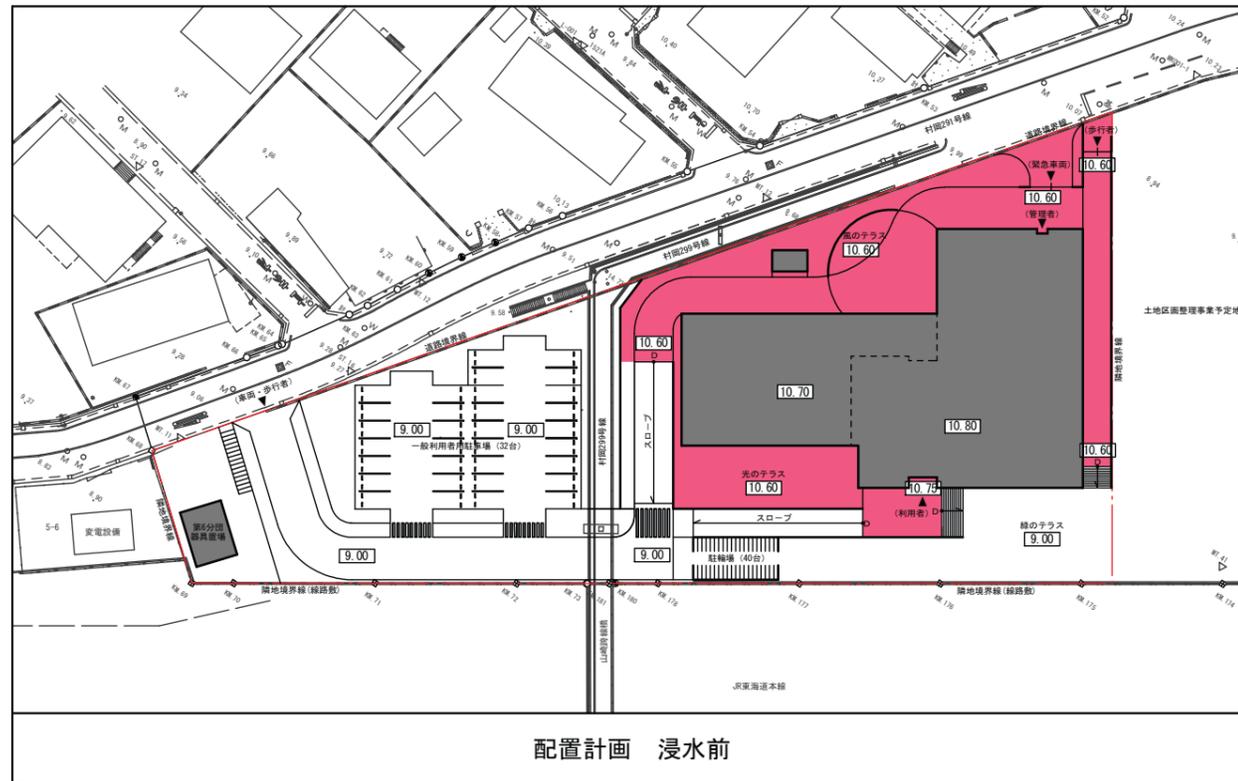
村岡公民館等再整備事業の進捗状況について

(浸水時建物断面図・浸水シミュレーション・配置計画案比較表・建物配置図(案)・平面図(案))

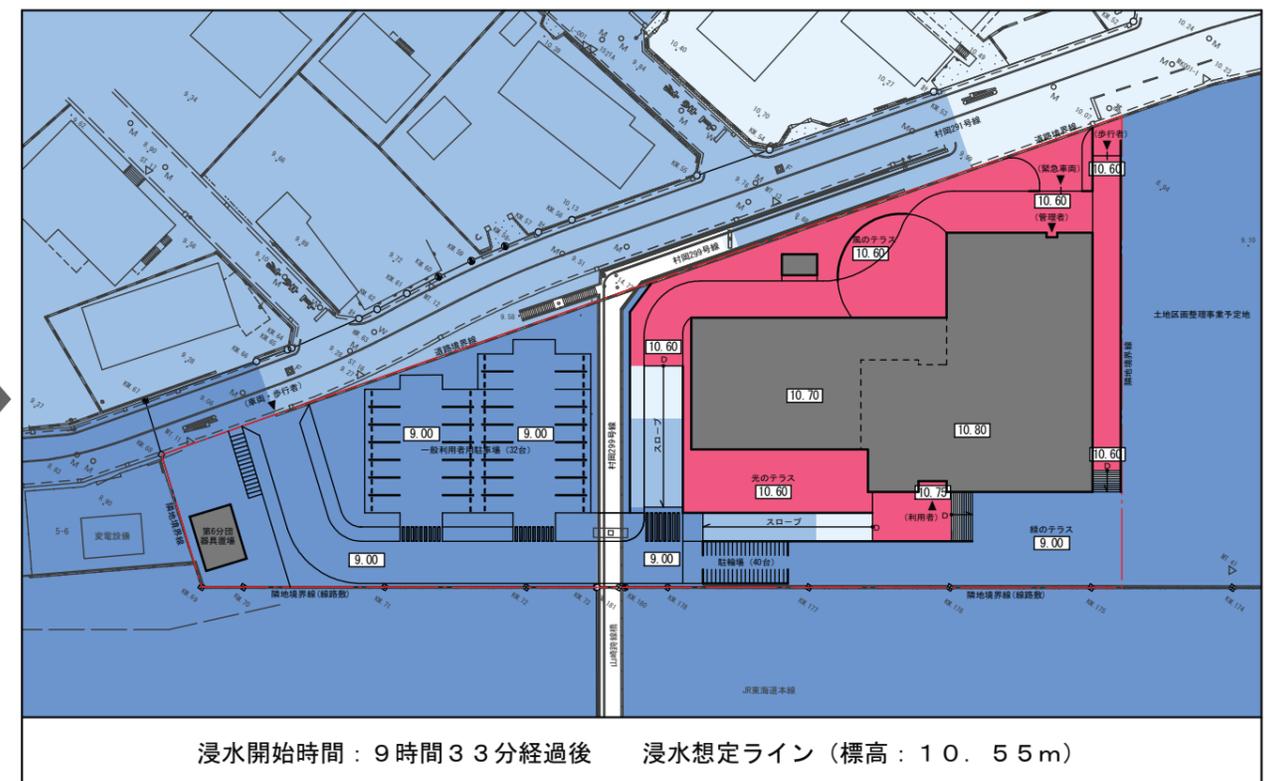
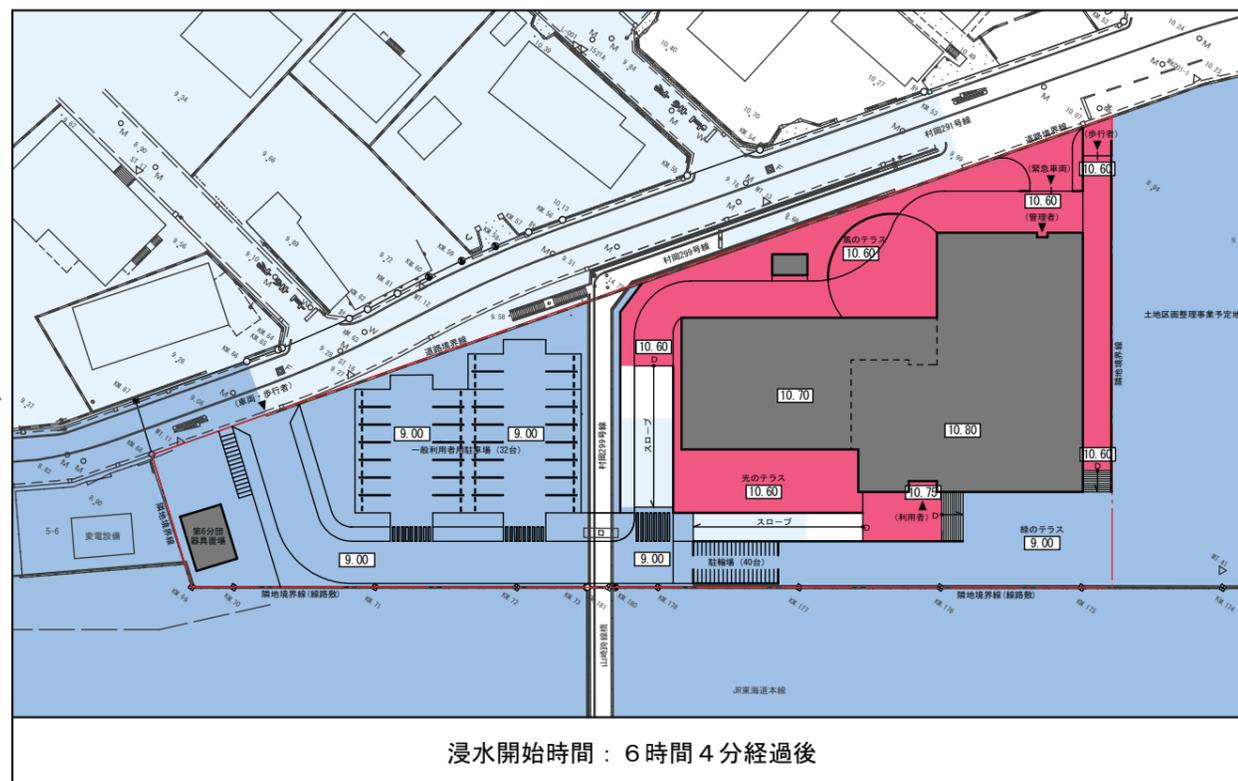


- : 盛土を示す
- : 現況地盤を示す
- : 浸水時の状況を示す
(標高10.55まで浸水)

※浸水想定ラインは「国土交通省 地点別浸水シミュレーション検索システム(浸水ナビ)」による



浸水深さ 0.0~0.5m未満
0.5~1.0m未満
1.0~1.5m未満



		A 案	B 案	C 案
<p>配置図 縮尺 1:1,250</p> <p>歩行者の動線を示す 車両の動線を示す バイク・自転車の動線を示す</p>				
<p>駐車台数等</p>		一般車両：28台 車いす用：1台 公用車用：4台 自転車：60台 バイク：15台	一般車両：32台 車いす用：2台（ピロティ） 公用車用：4台（ピロティ） 自転車：72台（内32台ピロティ） バイク：23台（ピロティ）	一般車両：32台 車いす用：2台（ピロティ） 公用車用：4台（ピロティ） 自転車：64台（内24台ピロティ） バイク：18台（ピロティ）
<p>断面図 縮尺 1:1250</p> <p>盛土を示す 現況地盤を示す 浸水時の状況を示す（標高10.55まで浸水）</p>				
比較検討	1 浸水対策	<ul style="list-style-type: none"> 計画建物の北側を盛土し、浸水想定ラインより高いレベルに設定 1階F.L.を浸水想定ラインより高いレベルに設定 浸水時も通常出入口（風除室）から入館可能 	<ul style="list-style-type: none"> 計画建物の北側、南側の一部を盛土し、浸水想定ラインより高いレベルに設定 1階F.L.を浸水想定ラインより高いレベルに設定 浸水時も通常出入口（風除室）から入館可能 	<ul style="list-style-type: none"> 計画建物の北側、南側の一部を盛土し、浸水想定ラインより高いレベルに設定 1階F.L.を浸水想定ラインより高いレベルに設定 浸水時も通常出入口（風除室）から入館可能
	2 避難場所（体育室） ・設置階・アクセス方法	<ul style="list-style-type: none"> 1階 風除室から入館し、そのまま体育室へ 	<ul style="list-style-type: none"> 2階 風除室から入館し、階段・EVで2階へ 浸水時、災害時は屋外階段を利用し、バルコニーから直接入室可能 	<ul style="list-style-type: none"> 2階 風除室から入館し、階段・EVで2階へ 浸水時、災害時は屋外階段を利用し、バルコニーから直接入室可能
	3 駐車場からの歩行者のアクセス	<ul style="list-style-type: none"> 一般駐車場から風除室まで雁行した経路 スロープを利用したバリアフリー動線がかなり長い 	<ul style="list-style-type: none"> 一般駐車場から風除室まで直線の経路 スロープを利用したバリアフリー動線が明快 	<ul style="list-style-type: none"> 一般駐車場から風除室まで直線の経路 スロープを利用したバリアフリー動線が明快
	4 駐車場・駐輪場車両動線	<ul style="list-style-type: none"> 車いす用を1台分確保 	<ul style="list-style-type: none"> 車いす用を2台分確保 ピロティを利用した駐車場計画 車いす駐車場までの動線が長く複雑 	<ul style="list-style-type: none"> 車いす用を2台分確保 ピロティを利用した駐車場計画
	5 公用車駐車場と管理エリアの配置	<ul style="list-style-type: none"> 公用車駐車場から計画建物が離れている 浸水時は水没 	<ul style="list-style-type: none"> 浸水想定ラインよりも高いレベルに配置 	<ul style="list-style-type: none"> 浸水想定ラインよりも高いレベルに配置
	6 緑地・広場の確保	<ul style="list-style-type: none"> まとまった広場1か所を建物の北側に計画 	<ul style="list-style-type: none"> 広場スペースを確保できていない 車路が増えるため、緑地面積を確保しづらい 	<ul style="list-style-type: none"> まとまった広場を建物の南側に2か所、小規模の広場を建物の北側に1か所計画
	7 建物南側の広がり	<ul style="list-style-type: none"> 計画建物と敷地境界（JR）の距離：6m程度 駐輪場、緑地として利用 	<ul style="list-style-type: none"> 計画建物と敷地境界（JR）の距離：10.5m程度 歩行者通路、車路、緑地として利用 	<ul style="list-style-type: none"> 計画建物と敷地境界（JR）の距離：公民館部分13.5m程度、体育室部分19.5m程度 歩行者通路、駐輪場、広場（緑地等）として利用
	8 構造計画の複雑性	<ul style="list-style-type: none"> 体育室部分とそれ以外をEXP. Jで分割 基礎のレベルが全て揃う 	<ul style="list-style-type: none"> 体育室部分とそれ以外をEXP. Jで分割 一部ピロティ形式 基礎のレベルが全て揃う 	<ul style="list-style-type: none"> 体育室部分とそれ以外をEXP. Jで分割 一部ピロティ形式 基礎のレベルが全て揃う
	9 建設コスト	<ul style="list-style-type: none"> B案、C案と比較して特殊な構造、工法等によるコストアップは特になし 	<ul style="list-style-type: none"> ピロティ部分の整備、及び体育室を2階に配置することによる構造躯体ボリュームの増によるコストアップ 	<ul style="list-style-type: none"> ピロティ部分の整備、及び体育室を2階に配置することによる構造躯体ボリュームの増によるコストアップ



